

令和3年度 第2回学校評議員会

1 期日 令和4年2月15日（火）16:00～17:00

2 出席者

学校評議員5名 村上俊明、菊池司、阿部潔、若生和江、小澤信男
校長、副校長、事務長、総務課長、教務課長、生徒指導課長、進路指導課長、総務課員

3 学校長あいさつ

今年度もコロナの影響で様々な教育活動を制限せざるを得なかった。岩高祭も制限をしての開催、2年次の修学旅行も中止となった。このような中においても生徒たちは活躍してくれた。特に運動部では、ウェイトリフティング女子64kg級で6位入賞を果たし、文化部でも県の高文祭で入賞を果たした。

本日は学校の状況について評議員の皆様から忌憚のないご意見をいただき、今後の学校運営に生かしていきたい。



4 学校経営計画に基づく主な指標と目標値・実績値について（副校長）

- (1) キャリア教育の充実では、目標値は達成できた。進路目標は進学がまだ決まっていない生徒もいるため未確定となっているが、現状では就職が91.9%、進学が84.7%となっている。
- (2) いわての復興教育の推進では、目標値は達成している。
- (3) 探究的な学びの推進と学力向上では、実績値が84%と目標値を達成している。
- (4) 自己肯定感の伸長と自他を尊重する態度の育成では、67%と目標値より低くでているが、自分がいいことがないと思い込んでいる生徒がいるが、ボランティア活動などの具体的な活動を示すともう少し値も上がると考える。
- (5) 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止では、昨年と比較しても実績値が高く生徒・保護者からしっかりと取り組んでいるという意見であった。

5 学校概況説明

(1) 総務課 コロナの関係で実施できなかった行事も多かったが、校内で活動できる行事はできるだけ実施した。健全育成委員会の挨拶運動や臨時の母親委員会も行った。広報委員会もPTA通信の発行などの活動を行っている。学校評価アンケートでは、今年度は評価の項目で「よくわからない」を削除してアンケートを実施した。結果分析では、ほとんどの項目で肯定的な評価が出ている。



(2) 教務課 全国最初の総合学科として就職から進学に至るまで取り組んでいる。学習に関しては、アンケートで8～9割の生徒は良く取り組んでいるという結果で、昨年よりすべての項目で上がっている。学習調査では、半分ぐらいの生徒は毎日1時間以上取り組んでいる。月別では3年生のデータをとらなくなった1月下旬では上昇している。3年生は就職が決まると勉強しなくなっていると思われる。本校では成績には

幅があるが、数学や英語ではトップクラスの生徒もいるので引き続き家庭学習も含めてしっかりと取り組ませたい。

(3) 生徒指導課 部活動では、生徒数の減少により単独でチームが組めない部もあり連合チームで大会に参加している部が増えてきているが、その中でも文化部も含めて健闘したと思われる。特にウエイトリフティング部が全国で6位入賞を果たした。来月の石川県で行われる全国選抜にも2年生の生徒が出場する予定である。文化部では、高文祭で美術部の生徒が2年連続の入選や書道部門でも多数入選を果たした。校内生活では、基本的な生活習慣の定着を図ることを重点に指導をしている。あいさつや整容指導、問題行動やいじめの未然防止に努めている。SNSに絡んだ問題行動が多くなっているため、これからは継続して指導していきたい。校内行事では、岩高祭が校内開催となったため、来年度は一般公開を目指したい。

(4) 進路指導課 進路概況6割進学4割就職。進学希望は9名が未定。就職希望は3名未定。6名が国公立大学に合格している。就職先は管内内定が多い。今年もコロナの影響により進学希望が増えた。

6 質疑・意見交換・提言

(1) 評議員から

本校の生徒が多くお世話になっている。生徒の自己肯定感が本校でも課題である。江刺地区唯一の高等学校であるため、これからも中高連携を深めたい。本校では部活は来年度から任意加入となる。

(2) 評議員から

岩高はコロナ禍でも多くの活躍をしている。担当している鹿踊りでは生徒の良いところを伸ばすように指導している。民族芸能も後継者不足で廃れているが、岩高で取り組んでいることは有難く引き続き取り組んでもらいたい。今年度は新入生がいなく継続するために来年度の新入生に期待している。素人でも3年間で上手になって卒業している。踊りの装飾を例年外部発注しているが、今年は生徒たちで修理している。



(3) 評議員から

アンケート結果で値の低い自己肯定感をどうやって高めていくかは課題である。また岩高が地域に認められるような活動をしていることは素晴らしい。特に鹿踊りなどの活躍は地域の方々も評価している。進路で進学希望者の何%が国公立に合格できたかなどの内訳も分かればなおいいと思う。テレビのレポーターで本校の卒業生が活躍しているので、生徒にも出演を期待したい。岩高の魅力を地域にどうやったらアピールできるか一緒に考えていきたいし、引き続き岩高の活動に協力したい。

(4) 評議員から

コロナ禍で難しい状況ではあるが、校内だけの活動だけでなく地域とつながった活動も期待したい。学校だけで解決できないことも、地域の力を活用して解決できることもあると思うので積極的に地域を活用してほしい。

(5) 評議員から

防災で岩高が避難所となっているが、地域の一般の方々も避難できるか。

7 次年度の学校評議員について

村上委員と小澤委員は今年度で任期満了となる。他3名は引き続き委員をお願いしたい。